

宮地小だより

「み」みんななかよく 「や」 やいとげよう最後まで 「じ」 自分からすすんでがんばる宮地っ子

7月
文責
八代市立宮地小学校
校長 嶋村 立馬

ルールをまもる、そして命をまもる!!

今週も新型コロナウイルス感染症のため、2つの学年で学級閉鎖が行われました。八代地域の感染も拡大していて、これからの行事に影響がないか心配しています。夏休みを通して、少しでも感染の広がりが治まってくれるのを願うばかりです。

7月13日（水）に、交通安全教室が行われました。例年5月に行っていた行事でしたが、今年度は夏休み前のこの時期に実施しました。夏休みの子どもたちの事故はとても多いです。そのほとんどが飛び出しです。自転車での飛び出し、横断歩道での飛び出しなど様々ですが、気をつければ防げる事故がとても多いようです。この日は、八代交通安全協会の方々や宮地駐在所の警察官の方、そして日頃、子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域の交通指導員の方々にご来校いただき、子どもたちの指導を行っていただきました。横断歩道の渡り方や道路の歩行の仕方、自転車の発進時の確認から止まり方などを、講習と実技指導で教えていただきました。指導の中で安全協会の方は、ひとつしかない命をまもるために交通ルールをまもることが大切だということ、また、飛び出しを防ぐために「止まる・見る・安全歩行」が大切だということを強く伝えておられました。この安全教室で学習したことを活かして、登下校時や休日、夏休みに「命をまもる」ための行動を実行してほしいと思います。



暑い中、子どもたちのために長時間、指導していただいた皆さんに心から感謝します。また、自転車を学校まで運んでいただいたりのご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

みんなでなかよく「わくわくタイム」

宮地小学校では、1年生から6年生までが縦割り班で活動する「わくわくタイム」を実施しています。1回目の「わくわくタイム」で班の旗を作りました。6年生が作ってくれた旗の上に、みんなの顔が描かれたカードを貼り付けて、班の旗が完成しました。2回目からは、班のみんなと遊んだり、交流したりと、異学年でふれあう活動を行っていきます。3学期には、この班で地域の名所を回るウォークラリー大会も行われます。たくさんの学年の人と交流して、宮地小のみんながなかよくなってくれることを願っています。

